



国際ロータリー 2024-2025 年度 前橋北ロータリークラブ会報

2024 年 12 月 16 日 (月) 第 1855 回

会長 塩谷勝利 幹事 小野靖浩

会場監督担当 立見公一 委員



◇ロータリーソング それでこそロータリー

◇会員数 80 名 ◇出席 70.14 %

◇お客様ご紹介

前橋市教育委員会より

馬場 崇 様

飯島 則明 様



システムアルファ(株)より

武田 翔太 様

眞下 薫 様



◇ニコニコBOX 廣山悟会員、田中伸志会員

天田洋平会員、

◇幹事報告 小野 幹事

◇委員会報告 親睦委員会

熊木委員長

◇ライラ研修 武田翔太さん、眞下薫さん

◇会員卓話

立見公一 会員



◇会長の時間 「リクルーティング」

皆さんもそうだと思いますが、いろんな体の検査をしていると思います。僕の場合も毎年この 20 年とか、人間ドックをしています。今まで何もしてこなかったのですが、今年の夏に 60 歳になる直前で受けた人間ドックで 3 つ、再検査をしました。

そのうちの 1 つは肺に影があると。もう 1 つは脾臓について少しおかしいみたいな感じで言われていて、その結果が明後日です。なのでちょっと少しだけドキドキしています。

もう 1 つは 5、6 年前から若干気配を感じていましたが難聴。それがかなり悪いついていうふうなことが今回出たので、今日からみなさんには話を 3 回、聞きなおすっていう感じにしていこうかなって思います。

先週、某有名経営コンサルタントによる人生相談とコンサルティングとカウンセリングの違いをお話させていただきました。今週は、たまたま社員研修のプロの人が若い人のリクルーティングについて書いていた記事がちょっと面白かったのでそれをご紹介します。読みます。

若い人が入社しない、やめていく、これらの原因を今まで私たちは給料、休日、福利厚生、職場の人間関係、コミュニケーション不足、モチベーションの低下などに求めて躍起になって改善してきました。しかし、それは実はピント外れなのではないかと思うようになりました。

これまで 19 年大手企業から中小企業まで、幅広くうけたまわっている社内研修などの経験と今の若い人たちが受けてきた学校教育の状況を知るにつれ、そんな疑問が沸き起こってきました。今の 10 代、20 代の方々は礼儀作法などいわゆる徳育を学校で学んでいます。分離礼やアイコンタクトなど挨拶の仕方だけでなく和敬清寂といった人としての心構えを学んでいます。そのような若い人たちが社会に出て会社に入り、よし頑張ろうと思った矢先、先輩たちの朝の挨拶は「ういーす」と面倒くさそうに首をちょこんと下げるだけ。

上司に何か質問しても、「黙ってやりゃあいいんだよ」と怒鳴られるばかり。これではハラスメント以前にこんな野蛮で粗暴な会社で働きたくない、と生理的に嫌気がさして辞めていくこともあるのではないのでしょうか。

人材不足は待遇や人間関係、コミュニケーションだけに原因があるのではなく、きちんと挨拶さえできない礼儀作法のなさも原因としてあるのではと思うのです。社長だけでなく従業員のみなさまもきちんとした礼儀作法を身に着けてできる大人になってほしいと思います。

こういう内容のものでした。これをぼくはどうしても佐藤隆会員に伝えたくて、このお話をさせていただいたのですけれど、もちろんぼくも身に覚えがあるようなことですので、みなさんでこういうあたりは気を付けていきたいなという風に思います。